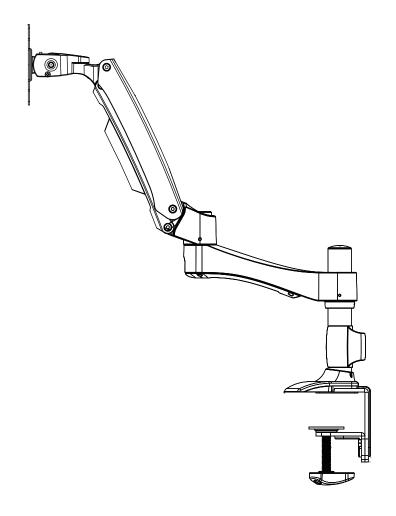
ディスプレイアーム 使用及び取付け説明書

型番『ATC20』



この度は本商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。 設置の前に本説明書をよくお読みのうえ正しく設置・使用してください。



- ・本商品は、日曜大工 (DIY) が得意な方でしたら十分に確認を行ったうえで作業をすれば設置可能です。 ただし、説明書を無視した組み立て設置や誤った組み立て設置、取り付け不良、取り付け強度不足、 本来の目的以外の利用および、天災などによる事故や破損については、弊社では一切の責任を負いかね ますのでご了承ください。
 - 少しでも作業に不安があるようなら、決して無理に取り付けを行わずに設置業者へ依頼をしてください。
- ・取り付けを行う前に、テレビが今回お買い上げの金具に取り付けできるかを今一度確認してください。 壁側の取り付け工事を行った後に、テレビの取り付けが出来ないと発覚しても弊社では一切の責任を 負いかねます。何卒、慎重にご確認ください。
- ・金具の種類やテレビの大きさによっては、重量がある場合がございます。 基本的には2人以上で組立・設置作業を行ってください。
- ・設置作業を行うにあたって、安全性を十分に考慮し、設置中の怪我や、部屋及び家財にキズを付けることの無いようご注意ください。また、作業時は十部な作業スペースを確保してください。

⚠ご注意

- ☑ 誤った組み立て設置や取付け不良、取り付け強度不足、本来の目的以外の利用や、天災などによる 事故等については一切の責任を負えませんのでご了承ください。
- ✓ 個人で取り付けを行う際は取り付け場所等十分に注意し、自己責任の上で取り付けを行ってください。 不安のある場合は無理に取り付けを行わず専門業者へ依頼してください。
- 必要な部品は本説明書通りの手順で全て確実に取り付けてください。 不備がある場合、テレビの落下や事故の原因になります。
- 承商品ごとに定められた許容重量以下のディスプレイのみご使用ください。

取付け設置時に必要になる道具・工具は揃っていますか?

- ◆プラスドライバー
- ◆滑り止め付きの軍手(手を怪我しないようにする為や、誤って落とさないようにご用意ください) 【その他あると便利な道具・工具】
 - ・厚手のタオルや柔らかい布 (金具取付け時にテレビ画面のキズを防ぎます)

取付けを始める前にもう一度確認チェック!

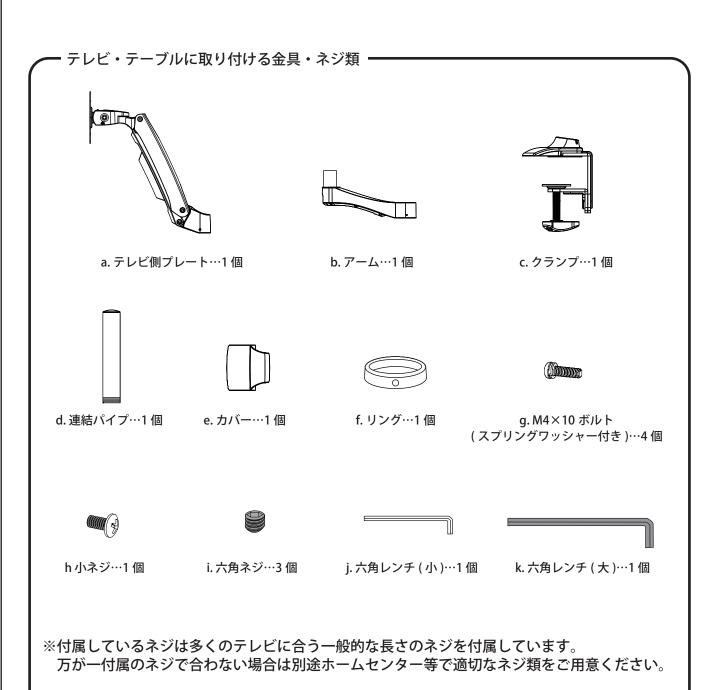
- ✓ 金具に不備はないかどうか、破損などの不良部品・不良箇所は無いかどうか
- ✓ 付属部品は揃っているか、取付けに足りない部品は無いか
- ▼ テレビの適合をもう一度確認してください。
 テレビ側ブラケットを実際にテレビ背面のネジ穴に合わせてみましょう。
- ▼ テーブル、机等にクランプを設置する際は 8mm ~ 50mm の厚みのあるものに限ります。 事前にお取付け予定のテーブル、机等の厚みをご確認ください。

↓ 付属ネジに関して

テレビ側のネジ類は、多くのテレビに取り付け可能にする為に数種類の径の太さで一般的な長さの ネジを付属しています。万が一付属のネジで長さが合わない場合は別途ホームセンター等で適切な 長さのネジ類をご用意ください。

付属の部品一覧

- ※金具・部品の仕様や形状は実際とは多少異なる場合がございます。
- ※テレビ側取付け時にスペーサーを使用する際は、別紙「スペーサー使用方法」をご覧いただきお取付け下さい。
- ※スペーサーセット内の部品は別紙「スペーサー使用方法」に記載されております。



Step1. テレビ側プレートの取り付け ~テレビ背面がフラットの場合

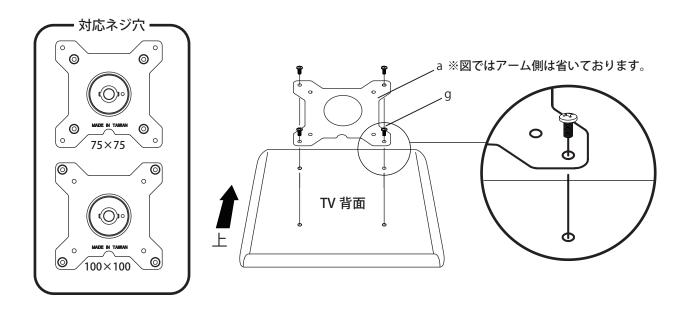
- ※取付け前に、テレビの据え置きスタンドや電源ケーブル等の配線を全て外してください。
- ※スペーサーを使用する際は別紙「スペーサー使用方法」をご覧いただきお取付け下さい。

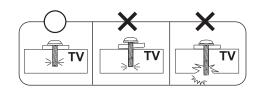
【テレビの背面がフラットで干渉する様な箇所がない場合】

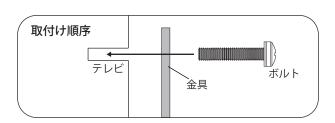
下の図を参考にして、テレビの背面に開いている金具取付けネジ穴にテレビ側プレート (a) をネジ穴に合わせて置き、ネジ穴の大きさと深さに合わせて、ボルト (g) を使って取り付けます。

この時ワッシャー、ロックワッシャー、ボルトはテレビの金具を取付けるネジ穴の大きさに合ったものを取り付けてください。

テレビとテレビ側プレートが平行になる様に取り付けてください。取り付ける穴の位置に注意してお取付け下さい。









・付属しているボルト類は基本的なものになります。取付けのテレビネジ穴の径や深さに合わない場合は 別途適切なボルトをご用意の上お取り付けください。無理に取り付けを行うと。テレビの破損や落下の 危険があるので絶対に行わないでください。

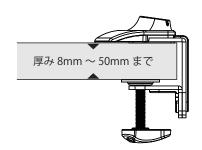
Step2. クランプをテーブルに取り付ける



テーブル、机等にクランプを設置する際は 8mm ~ 50mm の厚みのあるものに限ります。事前にお取付け予定のテーブル、机等の厚みをご確認ください。

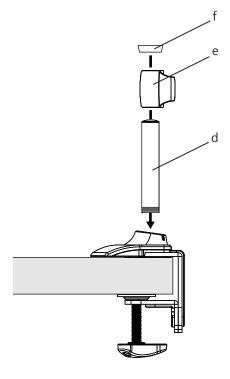
【クランプを取り付ける】

右図のようにクランプ (c) を設置したいテーブル、机等に取り付けます。 クランプには対応できる厚みがあるので事前にお取付け予定のテーブル、 机等の厚みをご確認ください。



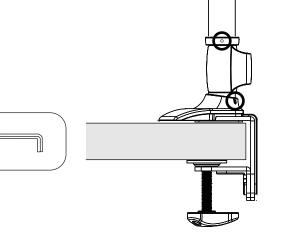
【クランプに部品を取り付ける】

右図のようにクランプ (c) に連結パイプ (d) を取付けます。 カバー (e) の順に取り付け、最後にリング (f) を取付けます。 ※カバー (e) を取り付ける際は擦れない様にご注意下さい。



【六角ネジで固定する】

右図の〇印の箇所 (クランプ (c) の 2 箇所とリング (f) の 1 箇所) に 六角ネジ (i) を六角レンチ (j) を使用して固定して下さい。



Step3. テレビ側プレート、アームを取り付ける・角度調節する

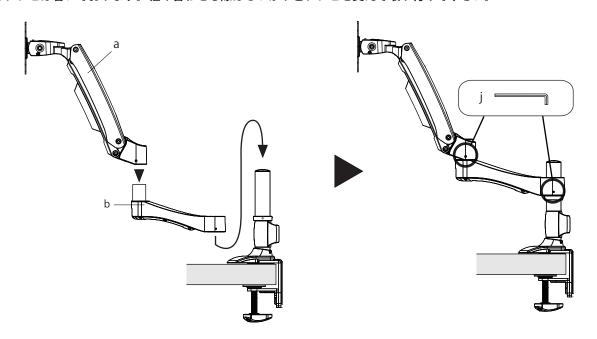


テレビ側、アーム部分、組み合わせる際はしっかりとテレビを支えて取り付けて下さい。

【テレビ側プレートと壁側プレートを組み合わせる】

下図のようにテレビ側プレート (a) の組み合わせ部分を下記の順序で取り付けます。

- 組み合わせ部分の〇の箇所に六角レンチ (j) を使用して強く締めて下さい。(固定されるわけではありません)
- ※図ではテレビは省いております。組み合わせる際はしっかりとテレビを支えて取り付けて下さい。



【角度調節・ケーブルカバーを使用する】

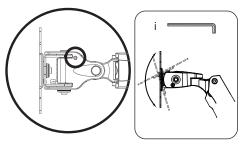
※角度調節をする際は、お使いのテレビの重さに合わせて適切な固さに調節して下さい。

下の円図のように六角レンチ (j,k) をテレビ側ブラケットの各部位に入れ、調節すことでテレビの重さに合わせた固さに自由に調節することが出来ます。(定期的にネジの緩みを確認してください)

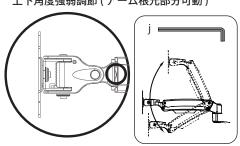
テレビの配線をアーム下のケーブルカバーに収納することが出来ます。アーム (b) のカバーは、

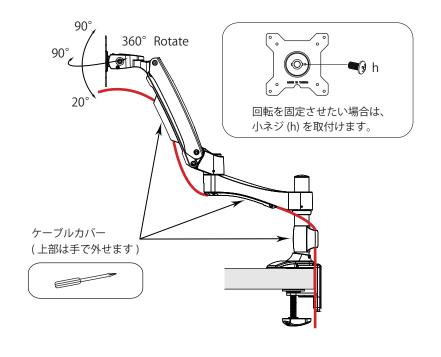
プラスドライバーで外すことが出来ますので、外してから配線を通し再びカバーを取付けてください。

上下角度強弱調節(アーム首振り部分可動)



上下角度強弱調節 (アーム根元部分可動)





Step4. 最終確認
各取り付け部分およびボルトやネジ・ナットの緩み、ガタがないかを確認してください。緩みが確認できた際は増し締めをしっかりと行ってください。少しでもガタや、違和感があった際には取り付けを中止してください。 この確認作業は定期的に(3ヶ月〜半年に1回程度)実施し、問題なく使用できていることを確認してください。 経年使用による落下が無いように注意をして使用してください。